

取組名称	おむすびを通じてお米を消費拡大し、日本の農業に貢献する			団体設立後の経過年数	25年目
応募取組主体名称	株式会社イワイ	活動地域	日本、アメリカ、フランス	応募取組の活動年数	25年目
取組主体の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 企業 / <input type="checkbox"/> 学校 / <input type="checkbox"/> NPO・任意団体 / <input type="checkbox"/> 自治体 / <input type="checkbox"/> 地域コミュニティ / <input type="checkbox"/> 個人 / <input type="checkbox"/> ユース部門（概ね30代以下の次世代を担う若手が中心となって実施する取組はこちらにもチェックしてください） / <input type="checkbox"/> その他				
応募取組に関連する実行委員会特別賞	<input type="checkbox"/> サステナブルデザイン賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 子どもエンパワーメント賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境と福祉賞 / <input type="checkbox"/> 環境地域ブランディング賞 / <input type="checkbox"/> 環境ひとりづくり賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 環境社会イノベーション賞 / <input checked="" type="checkbox"/> 地球と人への思いやり賞 / <input type="checkbox"/> SDGsビジネス賞 / <input type="checkbox"/> EXPO2025 いのち動的平衡賞				



おむすび 権米衛

取組の要旨	<p>1999年に創業し、環境負荷の軽減に配慮した『環境保全型農業』で栽培されたお米のみを使用し、変動する市場価格にとらわれず、契約農家が翌年もお米を作り続けられる固定価格で買取り、店内で一つ一つ手むすびした大きなおむすびを販売しています。また、定期的にお米の生産地域の子供たちに、食育教室を実施し、日本の食事情や環境問題とともに、身近な地域のお米が、おむすび権米衛を通じて世界中で高く評価されていることを伝えています。</p>
実績の要旨	<p>創業当時から、環境保全型農業で栽培されたお米を使用し、価格は市場価格に関わらず、お米農家が再生産できる固定価格で買取ることで、環境との調和がとれた農業を後押しし、持続可能な農業経営の支援をしてきました。お米の買い付け量は現在1,000トンまで増え、約40ヘクタールの農地を維持・再生しています。また、お米の生産地域の子供たちへ食育教室を実施し、日本の食料事情や環境問題と共に、身近なお米が世界中の人たちに高く評価されていることを伝えています。</p>

取組評価の要旨	環境への貢献	全ての店舗で使用しているのは、環境負荷の軽減に配慮した『環境保全型農業』によって栽培されたお米です。
	社会・経済への貢献	お米を消費拡大することで、農地の維持・再生をし、自給率100%であるお米は、日本の食料自給率の向上にも貢献します。
	地域資源の活用	お米はもちろんのこと、米農家の地域の食材を使用した惣菜や汁物も提供しています。(秋田名物いぶりがっこを使用したポテトサラダなど)
	普及・汎用性	海外4店舗を出店し、国内店舗と同じお米をアメリカとフランスへ輸出しています。今後さらに海外出店を強化していきます。
	革新・ユニーク性	1店舗につき、1軒の契約農家からお米を直送してもらうため、他のお米と混ざることはありません。
	継続性	市場価格に関わらず、再生産可能な一定価格で米を買い取ることで、持続可能な農業経営を支援しています。

展望の要旨	将来的には海外も含めて1,000店舗を出店して、4,000ヘクタールの農地を維持・再生することを目指しています。
-------	--